

1. 科目名 (単位数)	体育 (小) (2単位)	3. 科目番号	EDEL2303 EDEL1303
2. 授業担当教員	釜崎 太		
4. 授業形態	・実技 (小学校体育における各領域から抜粋した運動) ・講義 (実技で取り扱えない領域および保健領域に関わるもの) ・ディスカッション (適宜グループで話し合いをし、より質の高い運動や演技を考える)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	2年次秋期の「体育科指導法」と関連性をもつ授業であることを理解することが望ましい。		
7. 講義概要	○本授業では、以下に提示された小学校体育に関わるおこな学習内容を知るとともに、教育現場において本講義で身に付けた知識・技能を十分に活用できるようにすることを目的としている。 ・小学校学習指導要領における体育の目標、内容をおおまかに捉え、小学校における体育の位置づけを理解する。さらに各領域におけるおこな運動を実技を通して経験することで、その運動特性を自身の身体で捉え、体育指導に必要な必要最低限の技能を身につけることができるようにする。 ・さまざまな子どもたちにおける個に応じた実技指導やその評価計画について理解することができるようにする。		
8. 学習目標	本講義を履修することによって以下の項目を達成することを期待する。 1. 今日までの小学校体育科授業の位置づけについて理解することができる。 2. 小学校体育科指導に際して各運動領域における必要最低限の基本的運動技能を身につけることができる。 3. 体育指導を行う上での教師の留意事項や基本的な役割を身につけることができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	課題1. 各運動領域の基本的な運動を実践し、その運動技能の重要性を理解する。 課題2. 各運動領域の運動特性と子どもの成長を関連づけて理解する。 課題3. 体育のグループ学習についておおまかに理解する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 文部科学省『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 体育編』 【参考書】 学校体育研究同志会『スポーツの主人公を育てる体育・保健の授業づくり 指導案の基本とプラン集』創文企画、2018。 出原泰明『異質共同の学び—体育からの発信』創文企画、2004。 出原泰明『体育の授業方法論』大修館、1991。 【参考資料】 必要に応じて適宜配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・各運動領域における基礎的・基本的な運動技能を身につけることができる。(学習目標 2) ・体育指導を行う上での教師の留意事項及び基本的役割を身につけることができる。(学習目標 3) ・関心意欲をもって授業に参加している。(関心・意欲・態度) ○評価の方法 ・成績評価については、授業への積極的参加度 (50%)、実技試験 (30%)、レポート課題 (20%) の結果を総合的に判断した。また、上記のほか、本学既定に定められている 3/4 以上の出席が単位取得の条件であることも配慮した。さらに外国人留学生については日本人とは同一の評価規準ではなく配慮した。		
12. 受講生へのメッセージ	体育における各領域のなかのさまざまな遊びや運動は、子どもたちにとって重要な意味をもっています。この授業では、それらの遊びや運動の特性と、それらの特性を子どもたちに主体的に学び取ってもらうためのグループ学習の方法について学んでもらいます。 実技の際には、必ず体育着で臨んでください。デニムやスウェットは禁止です。また、室内での運動には体育館シューズが必要です。これは運動をするに当たっての最も基本的な事項であり、将来、教育現場に携わる皆さんにとっては極めて常識的な指示であることをおさえてください。 なお、授業の前日は睡眠を十分に確保し、当日の朝は食事をしっかりととり、体調を整えて臨んでください。		
13. オフィスアワー	春期、秋期とも別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (本講義の必要性や意義、今後の授業の流れ、授業の約束等) *アサーションスキルの向上とグループ分けをおこない、本講義についての意識と意欲を高める。	事前学習	講義の内容と目的をシラバスで確認する。
		事後学習	講義の意義や約束ごとを理解する。体調管理に十分留意する。
第 2 回	体育の授業づくり基本事項: 体育の教科内容と科学の関係について理解する。	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、体育の各領域について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める。
第 3 回	「器械運動」① 跳び箱運動の授業実践と指導方法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、跳び箱運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める。
第 4 回	「器械運動」② マット運動の授業実践と指導方法について理解する。	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、マット運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める。

第5回	「陸上運動」の授業実践と指導方法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、陸上運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第6回	保健領域「健康な生活」の授業実践と指導法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、「健康な生活」の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第7回	ボール運動①ゴール型ゲームの授業実践と指導方法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、ゴール型ゲームの内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第8回	「ボール運動」②ネット型ゲームとベースボール型ゲームの授業実践と指導法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、ネット型ゲームとベースボール型ゲームの内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第9回	「水泳運動」の授業実践と指導法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、水泳運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第10回	保健領域「けがの防止と応急処置」の授業実践と指導法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、けがの防止と応急処置の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第11回	「表現運動」の授業実践と指導法について理解する	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、表現運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第12回	「教材づくり」の原理原則について理解する	事前学習	参考書『スポーツの主人公を育てる体育・保健の授業づくり』を熟読し、教材づくりの原理原則について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第13回	跳び箱運動とマット運動の体育実技。安全で楽しく授業をおこなうための指導法について学ぶ	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、跳び箱運動とマット運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第14回	ボール運動の体育実技。安全で楽しく授業をおこなうための指導法について学ぶ	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』を熟読し、ボール運動の内容について理解する。
		事後学習	授業中に記入した学習カードを用いて学習内容を振り返り、理解を深める
第15回	まとめと評価<筆記> *本講義で既習した各領域における運動の特性やグループ学習の方法が理解されているかについて、ミニレポートを作成し、評価を行う。	事前学習	教科書『小学校学習指導要領解説』と『スポーツの主人公を育てる体育・保健の授業づくり』およびこれまでの学習カードを熟読し、保健体育の各領域の実践例と指導法について理解する。
		事後学習	ミニレポートを振り返り、保健体育の各領域の実践例と指導法について理解を深める。